

「WEBでみなと区民まつり2021」報告

アベックス産業株式会社 研究室 篠原 綾乃・鈴木 光樹

みなと区民まつりは、2018年、2019年ともに台風により中止となりました。2020年、2021年は新型コロナウイルスの感染拡大により中止を余儀なくされました。そこで2021年度はダンスや歌はスタジオで録画、その他はそれぞれ動画を作成し、「みなと区民まつりホームページ」から視聴できることになりました。(https://www.kissport.or.jp/matsuri/event/movie/)

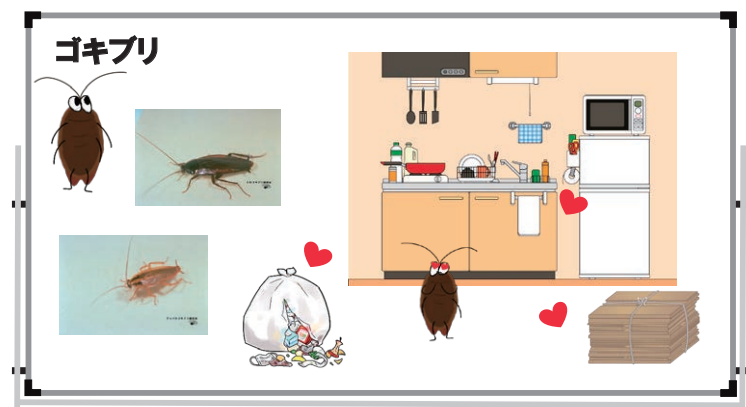
今回、「身近なペスト」を知っていただくために、パワーポイントを使った動画を作成したのでご紹介します。なお動画は本年開催(10月8日・9日)まで配信される予定です。当協会のホームページにも掲載いたしました。



皆さん、こんにちは
東京都ペストコントロール協会です。
早速ですが、ペストってご存じですか？

病気のペスト「黒死病」はドイツ語、英語のペストは、「やっかい者」。人に危害を加える害虫、害獣、カビや細菌まで、さまざまな有害生物の総称です。

それらをコントロール、つまり「防除」して人の健康と財産を守るのが私たちの仕事です。



では早速、各ペストについて紹介していきます。

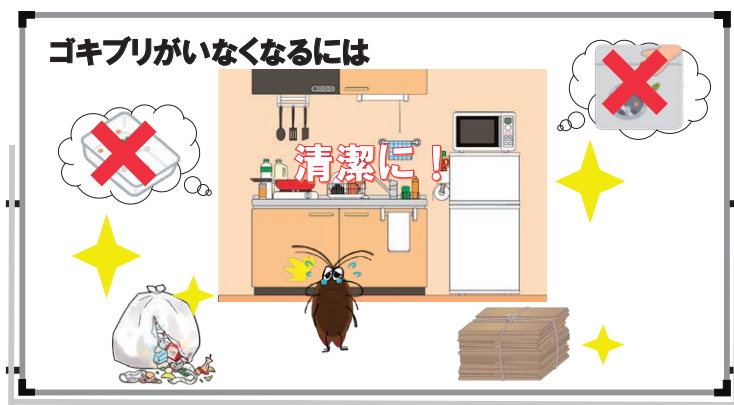
まずはペストの代表格、ゴキブリです。

これらは雑食性でなんでも食べます。

また、暖かく湿り気のある狭い場所が好きのため、冷蔵庫や流し台の下等に潜みます。

変わった場所では段ボールの隙間も過ごしやすいため注意が必要です。

ゴキブリがいなくなるには



ご家庭でゴキブリを見ないため大切なことは、ゴキブリが過ごしにくい環境をつくることです。

ゴキブリの食べ物となるものや住処になる所を減らし、家の中を清潔に保つことでゴキブリがすみ着くことを予防しましょう。

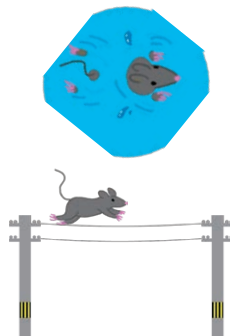


そして家の中にゴキブリを入れないことです。

ゴキブリは玄関口や窓周辺、排水管・排水口等から侵入してきます。

戸締りや隙間を埋めるといった、簡単なことで侵入の機会を減らしましょう。

ネズミ



続いてのペストは、ネズミです。

泳ぎが得意だったり、パイプなど高いところに簡単に登れるものなどネズミの種類によって特徴が異なります。

ネズミによる被害



ネズミの歯は一生伸び続けるため、歯を削るために硬いものなら何でも噛んでしまいます。

それにより、柱や家具の齧り被害やケーブル類の断裂被害が起こります。

住処は屋根裏や床下、庭の植え込みの土の中などにあり、夜な夜な食べ物をあさりに出てきます。

「WEBでみたと区民まつり2021」報告

ネズミ被害を避けるためには

家に入れない



食べ物を放置しない



ネズミの被害にあわないためには、侵入防止と食べ物の管理が大切です。

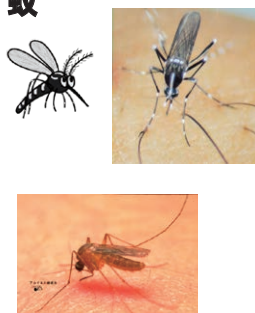
主な侵入経路は各種ケーブル・配管の隙間や家の基礎・屋根・壁の隙間です。

そういった隙間を齧られても平気な金属板等で塞ぐことで侵入を防ぐことができます。

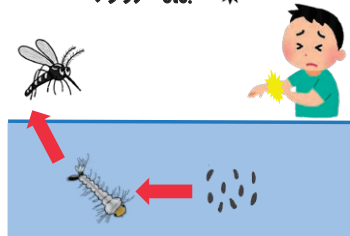
また、夜間、人の気配がなくなる場所に食べ物を放置しない、残飯・生ゴミの処分を徹底することにより、

ネズミの繁殖を防ぐようにしましょう。

蚊



デング熱
マラリア etc.



続いては、刺されて痒い、羽音だけで嫌な気分させてくるペスト、力の紹介です。

力は卵から蛹までは水中で過ごします。成虫になると空中に出て、雌のみが吸血します。

また吸血の際に、日本脳炎やデング熱といったウィルス性疾患、マラリアなどの寄生虫性疾患を媒介します。

蚊に刺されないために

水たまりを作らない



家に入れない

力に吸血されないためには、幼虫であるボウフラを発生させないこと、成虫を屋内に侵入させない・近づけさせないことが大切です。

ボウフラは植木鉢の受け皿やジョウロに溜まった水など、水たまりであればどんなところでも発生する恐れがあります。

水たまりができないように注意しましょう。

成虫の侵入は、扉や窓を開けっぱなしにしない、網戸を使用する、市販の忌避剤を使用すること等で対策することができます。

トコジラミ



寝ている間に...

こちら刺されると痒い、とても小さなペスト、トコジラミとダニです。

トコジラミは人を吸血することによる痒み被害を引き起こします。

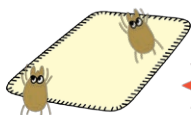
昼間は人が就寝する近くに潜んで、夜に吸血します。

血糞という赤黒いシミがついていることがあるため、見つけたときの参考にしてください。

しかし、トコジラミは小さいため、発見が難しいうえ、ゴキブリ用の殺虫剤では効きません。

その時は私たちのような害虫駆除のスペシャリストに相談してください。

ダニ



こまめにお洗濯！

最後にこれも小さなペスト、ダニです。
これらは人を刺すことによる痒み被害、糞や死骸による喘息などのアレルギー被害を引き起こします。

寝具やカーペット・畳などに多く発生します。

対策としては、ダニは乾燥や熱に弱い
ため、寝具類は定期的に日光消毒したり、
衣服類は乾燥機にかけたりしましょう。

また、こまめに掃除機をかけることで、
アレルギーの原因となる糞や死骸を取り
除きましょう。

布団丸洗いも有効です。

しかし、ダニは非常に小さいため、発
見が難しく、駆除が上手くいかないこと
や、痒みの原因がこれらの害虫ではない
こともあります。

痒みのトラブルでお困りでしたら、害
虫駆除のスペシャリストに相談すること
もお勧めです。

ペストを知って、清潔で安全・安心な暮らしを目指そう!!



これまでにいくつかのペストと、そ
の対策をご紹介してきました。

ペスト対策として大切なことは、

日常の清掃や整理整頓、生ゴミ・食
材管理などの環境管理です。

皆さん自身が清潔な暮らしを心掛け
ることが一番の予防となります。

そして、私たち東京都ペストコント
ロール協会は、清潔で安全・安心な暮
らしができるようにご協力いたします。

以上